

本草圖譜

芳草部

六

灌園 岩崎常正著 芳草部

本草圖譜

本草圖譜卷之六目錄

芳草類 一

當歸

ひませう

一

一種

伊吹當歸

二

一種

草當歸

一

芎藭

とむるかつら

三

一種

大葉川芎

四

蛇牀子

たまゆんぎん

五

藁本

かさもち

五

一種

和産

六

徐黄録附

すいかせう

七

一種

伊吹せう

八

蜘蛛香

たけせう

九

白芷

よあひさ

十

本草圖譜卷之六

東都

岩崎常正著

芳草類一
十八種

岩崎常正
於 昭和
6年 5月

本草圖譜
卷之六

當歸 たうき

むらさう

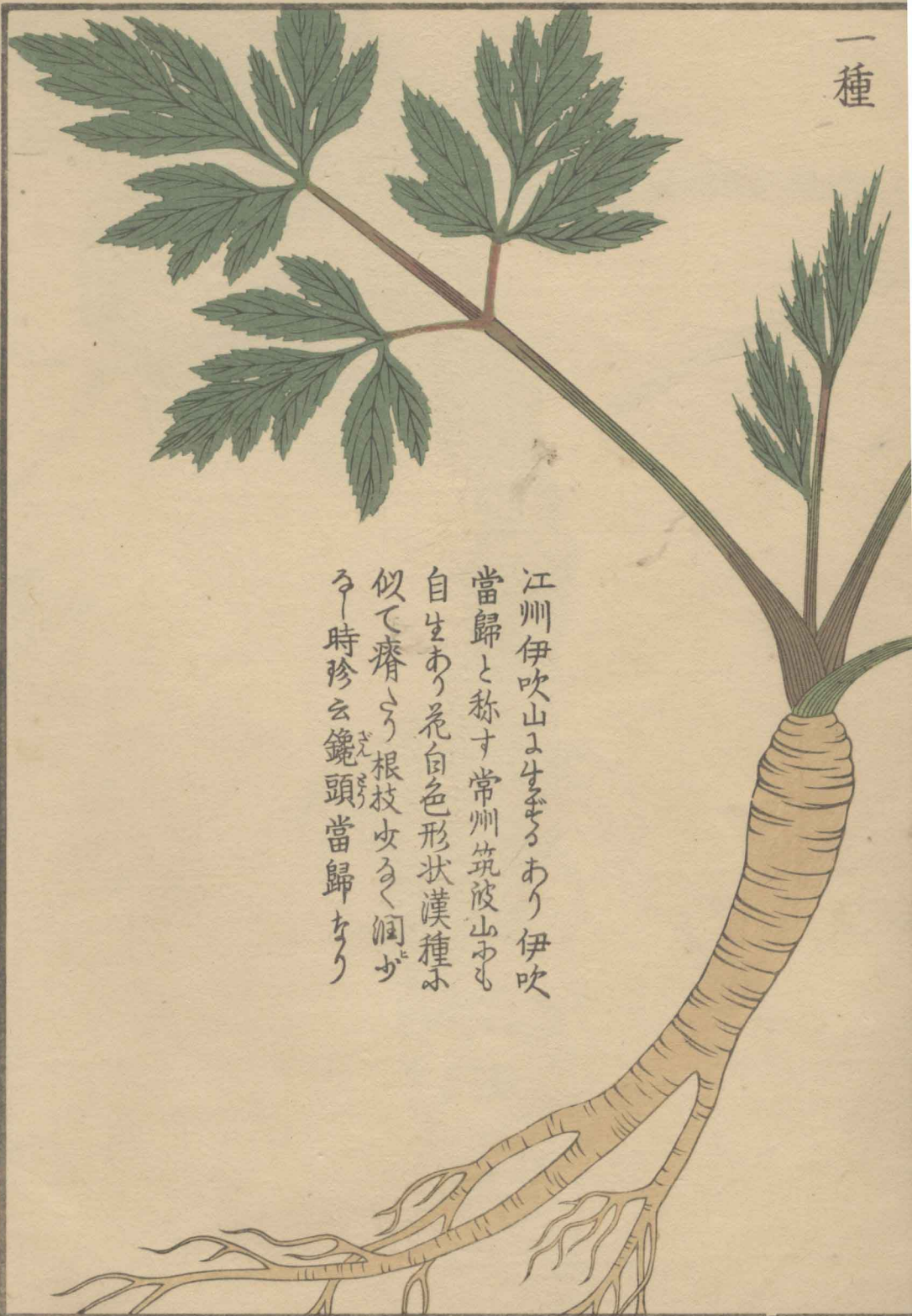
和本草



漢種のもの江州及大和あて
 作る葉ハ三枝九葉長むれば
 九枝三十葉よある金糸あり
 獨活よ似て狭小光澤あり
 莖紅色小白花傘状をるる
 根ハ牛房ふ似て枝多く黄
 紫色烈香あり味辛甘潤ひ
 多く薬用ハ上品即馬尾
 當歸さう



一種



江州伊吹山に生ずるあり伊吹
當歸と稱す常州筑波山にも
自生あり花白色形状漢種に
似て瘠る根枝少く洞少
る時珍云鏡頭當歸なり

一種

葉三枝九葉をり、羌活葉小似て
小く根黄白色香味薄さりのあり
これ弘景の說とさるの草當歸まう



芳藟きうらう

とむちかつら

本草
和名

諸國にて栽う大和豊後の産を上品といふ
葉の氷せり若山似て大は莖綠色高サ三四
尺小白花傘状をる根小節多し肥
地に栽ふりの節間は塊とせし皮黒
褐色内淡黄色烈香あり薬用どし

芳藟
和名
本草



一種



ビヤクシ

大葉川芎と呼ぶ葉は白芷に似て

狭尖枝曲る莖は二三尺小白色

傘形状をる根の芋の如くわて圓く

扁一味辛く少苦一先輩弘景の説の馬銜

蛇牀子 ダマヤウ

たまあんた

武州洲崎下総行徳
及諸國の海濱に生ず
形珊瑚菜ハハが此葉に
似て少く光澤あり苗葉
地を搦す莖長さ一尺餘
小白花傘形状をまて
芥花に似たり實米粒の
如くありて條理あり

キウク
芳藪に充れども川芳
との氣味形状異なり



藁本

かさもち

本草
和名



漢種のもの處々あり
葉の形川芎に似て大り
多く圓くありて莖此糸
色微毛茸あり莖高さ
三四尺梢は小白花傘
形状とるは實圓にて
胡荽子ズイシに似たり根數
條あり香氣あり



一種



和産ハ武州多摩郡山野柿ニ
あり莖高さ二三尺淡紫色の縦
筋あり葉粗く漢種より大る
根白色より細し香氣薄し

